

247メートル、氷点下10度で床仕上げ

建設中の名古屋駅前・ミッドランドスクエア(MS)に私が取材で初めて足を踏み入れたのは7月だった。暑さの中、一歩間違えば命を落としかねない危険と隣り合わせになりながら、汗まみれで働く職人の姿に心を打たれた。

「リーダー(職長)会」と太田さんは笑った。父に「リーダー(職長)会」の会長として現場の1000人以上の職人を束ねたのは、左官の太田正夫さん(33)。小柄な体格、人なつっこい面立ちだが、鋭い眼光が印象的だった。MSのオフィス棟が完成してから2カ月半。ここで2年半以上働いた太田さんは、今何をするのか、訪ねた。

1000人以上の職人束ねた自負

「嫁さんには『家庭を犠牲にして立派なビルを建てよう』と現場の職人から連絡が入り、携帯電話の着信は約30人のうち、半数近くが切」。サーフィンやバーベキューなど、20代の若手になるのに10年かかるといふ。ただ、一人前になるのに10年かかるといふ。ただ、一人前になるのに10年かかるといふ。ただ、一人前になるのに10年かかるといふ。

20代だった。ただ、一人前になるのに10年かかるといふ。ただ、一人前になるのに10年かかるといふ。ただ、一人前になるのに10年かかるといふ。

【影山哲也】
おわり



ヘリポートに上がると、名古屋の街から知多半島、遠く伊吹山までが一望できた。「昔、苦労してつくったナゴヤドームがものすごく小さく見えた。気持ちか



多くの職人たちの手によって完成したミッドランドスクエア、大竹禎之写す